

案内

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間も神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

礼拝奉鐘の紹介

相模原キャンパス 7月21日(木) 大学ハンドベル・クワイア

曲名 “Praise the Lord!” (C.G.Allen 作曲)

指揮 鷺 晶子 (ハンドベル・クワイア コーチ)

第37回オール青山ハンドベル・コンサート

日程 9月23日(金・祝) 13:00開場 13:30開演

場所 青山学院講堂(青山キャンパス) 入場無料

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会、コンテンポラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレー・チャペル1階)まで申し出ください。

ウクライナ支援募金

礼拝堂入口、宗教センター窓口で募金箱を用意しています。

お寄せいただいた募金は「チャイルド・ファンド・ジャパン」「ワールド・ビジョン・ジャパン」「AAR Japan 難民を助ける会」を経由してウクライナ及び近隣諸国で避難者支援を直接行っている団体に送ります。

ウクライナとロシアのこども絵画展 ～平和への願いを込めて～

持続可能な世界平和や文化を考える機会となることを願い展示会を開催します。

展示期間 7月11日(月)～7月30日(土)

月～金 9:00～18:20、土 9:00～17:00 (最終日は13:00まで)

展示会場 ジェンダー研究センターギャラリー (旧短大ギャラリー)

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022. 7. 18.

神の国節第6週

No.16

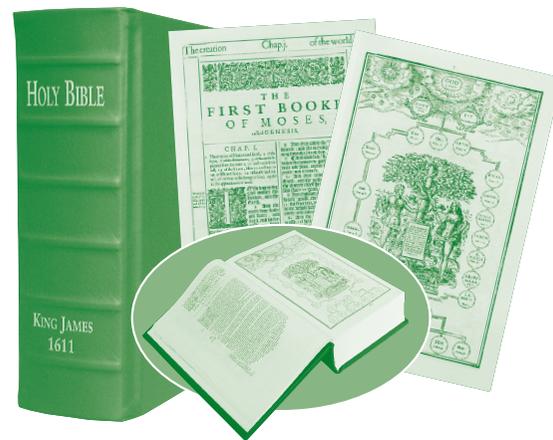
教会史の人々 [1]

「パウロ」 Paul

パウロは、初代教会の中で最も精力的に伝道活動をし、また多くの書を新約聖書に残した人物です。もしパウロの働きがなかったとしたらキリスト教のその後の歴史は違ったものとなったことでしょう。

パウロは最初、極めて熱心なユダヤ教徒であり、むしろキリスト教会を迫害する者でした。そのパウロが、ダマスコへ行く途中で「復活のキリスト」と出会い、決定的な回心の経験をします(使徒言行録第9章)。この出来事が原点となり、パウロは使徒(「遣わされた者」の意)として特に異邦人伝道に取り組むことになりました。

パウロは三回にわたり小アジア・ギリシャ地方および地中海沿岸を旅行し福音伝道に努めました。また、その間に設立した教会宛に多くの手紙を書き、それらが新約聖書の重要な部分を成すにいたりました(ガラテヤの信徒への手紙、フィリピの信徒への手紙等)。その内容は「福音の真理」を示すものとしてその後の2000年間の教会の歴史を導くものとなったのです。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「私と私の家は主に仕える。」(ヨシュア記 第24章15節)

解説：イスラエルのリーダーであるヨシュアは、聖書に示された唯一の神への信仰を、自ら率いる民に強制しません。唯一の神を選ぶか、他の神々を選ぶか、二者択一を迫ります。民一人一人の自由意思を尊重します。その時の最後のヨシュアの言葉がこれです。これを聞いて民は、自らの意思で唯一の神を選びます。いつの時代も、信仰は強制されるものではありません。各人の自由な意思と責任で選び取られるものです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

7月18日(月)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 79(1節)
聖書 エフェソ 5:15～17
(新350頁)
説教 「時間と思考を
守るために」
祈祷
頌栄 (茶色) 541
祝祷
後奏

7月19日(火)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 481(1節)
聖書 ルカ 13:10～17
(新133頁)
説教 「人間を軽蔑する者、
人間を愛する者」
祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝祷
後奏

7月20日(水)

説教 森島 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 452(1節)
聖書 詩編 144:3,4
(旧966頁)
説教 「自分らしいって
何だ?」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

7月21日(木)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 561(1節)
聖書 エレミヤ 29:11
(旧1215頁)
説教 「平和の計画」
祈祷
讃美歌 (灰色) 561(6節)
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

7月19日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ルカ 4:14～21
(新106頁)

メッセージ

「ジュビリーの時が 来たのです」

シュー士戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

7月18日(月)

説教 大宮 謙
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 543(1節)
聖書 マタイ 13:47～50
(新26頁)
説教 「取捨選択」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

7月19日(火)

説教 伊藤 悟
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 358(1節)
聖書 ヨハネ 18:1～9
(新199頁)
説教 「私である」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

7月21日(木)

説教 藤原 淳賀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 495(1節)
聖書 マタイ 6:9～15
(新9頁)
奉鐘 大学ハンドベル・クワイア
説教 「朝の礼拝を心に抱いて
一日を生きる」
祈祷
頌栄 (灰色) 28
祝祷
後奏

7月20日(水)

英語による礼拝

奨励 David Reedy
(学院宣教師・理工学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 "What a Friend
We Have in Jesus"
聖書 I Corinthians
12:8～10
(新310頁)
奨励 "You Have a Gift"
祈祷
頌栄 "Glory Be to the Father"
黙祷
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編